

目標達成計画

作成日：平成27年5月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	スタッフの職業意識が高まる理念づくり。	事業所の理念を振り返る機会をもつことでスタッフの職業意識を高める。	・理念の再構築。 ・スタッフとの理念の共有。	6ヶ月
2	4	運営推進会議、地域貢献活動(認知症カフェ)を活かした取り組み。	運営推進会議で地域密着型サービスのあり方を検討する。地域における認知症問題について取り組みむ。域包括支援センターとの連携。事業所と地域・近隣とのつきあいを密にすることで、開かれた事業所となる。	・運営推進会議に地域住民や知見者の参加を呼び掛け、地域密着型サービスのあり方を考える。 ・自治会、老人会など地域に密着した団体との交流。 ・地域の人に認知症を理解してもらうための取り組み。 ・他事業所との交流を通じて、情報発信。	6ヶ月
3	23 26	利用者、家族のニーズの把握とチームでつくる介護計画・実践。		・受け持ち制にし、スタッフ自ら、介護計画・実践に参加する取り組み。 ・その人らしきシートを作成し、スタッフに気づいた事を記入するように呼びかける・利用者の家族との定期的な話し合い。 ・家族向けホーム便りの発行。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。